

鳥取縣公報

縣

令

第三百三十七號

昭和七年七月十九日

火曜日

◇鳥取縣令第三十五號

大正四年四月鳥取縣令第十三號市町村傳染病豫防費補助規程左ノ通改正ス

昭和七年七月十九日

鳥取縣知事

館

哲

二

市町村傳染病豫防費補助規程

第一條 傳染病豫防法第二十四條ニ依リ市町村ノ支出精算額ニ對シ左ノ歩合ニ據リ傳染病豫防費ヲ

補助ス但シ第一號乃至第三號ノ補助歩合ハ毎年度豫算ノ都合ニ依リ遞減スルコトアルベシ

一 豫防智識ノ普及、及啓發ニ要セシ費用ニ對シテハ三分ノ一以內但シ人件費ヲ除ク

二 豫防ノ爲ニ行フ注射、接種又ハ内服ニ要セシ藥品費、備品費及消耗品費ニ對シテハ三分ノ一以內

三 鼠族、昆蟲等ノ驅除及之ガ施設ニ關スル諸費ニ對シテハ三分ノ一以內但シ人件費ヲ除ク
 四 「コレラ」及「ペスト」ノ豫防ニ關シテニ要シタル費用ニ對シテハ三分ノ一
 五 前各號以外ノ諸費ニ對シテハ六分ノ一

第二條 市町村前條ノ補助金ヲ受ケムトスルトキハ別記第一號乃至第六號様式ニ依リ左ノ區分ニ從
 ヒ知事ニ申請スベシ但シ支出精算額五拾圓未滿ハ之ヲ其ノ年度末迄保留シ一箇年ヲ通算シ第三
 號ノ期限内ニ申請スルコトヲ得

一 四月ヨリ七月ニ至ル分ハ八月三十一日限

二 八月ヨリ十一月ニ至ル分ハ十二月三十一日限

三 十二月ヨリ翌年三月ニ至ル分ハ四月十五日限

期限内ニ申請スルコト能ハザルトキハ豫メ事由及提出豫算定期日ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ
 但書ノ場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三條 前條ノ認可ヲ受ケズシテ補助申請書ノ提出期限ヲ經過セルモノニ對シテハ補助セザルコト
 アルベシ

第四條 支出ニ伴フ收入又ハ寄附金アルトキハ支出精算額ヨリ之ヲ控除シタル額ニ對シ補助ス

第五條 補助ハ現品ヲ以テ之ヲ交付スルコトアルベシ但シ金額ニ換算ス

第六條 申請セル支出精算額適當ト認ムルトキハ之ヲ査定シ其ノ査定額ニ對シ補助ス

第七條 支出ニ伴フ收入又ハ寄附金ヲ控除シタル一會計年度ノ支出精算額又ハ査定額ニシテ五拾圓
 未滿ナルトキハ之ヲ補助セズ

第八條 市町村ノ支出額其ノ負擔ニ堪ヘズト認ムルトキ其ノ他特別ノ事由アルトキハ第一條及前條
 ノ制限ニ拘ラズ補助スルコトアルベシ

第九條 本令ニ依知事ニ提出スベキ文書ハ所轄警察署ヲ經由スベシ

第十條 警察署長文書ヲ受理シタルトキハ其ノ内容ヲ調査シ意見ヲ付シ十五日以內ニ進達スベシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ日以前ノ支出及大正十五年九月鳥取縣令第百二十二號傳染病豫防法施行細則第十七條ニ
 依リ本令施行ノ日迄ニ既ニ認可ヲ受ケタルモノニ對シテハ從前ノ規程ヲ適要ス

第一號 様式

傳染病豫防費補助申請書

一金

右ハ大正何年度本傳染病豫防費ニ對スル補助金トシテ下付相成度別紙關係書類添付此段申請候也

昭和 年 月 日

町村長 氏 名 印

知 事 宛

第二號樣式

昭 and 何年度 自何月 至何月 傳染病豫防費內譯書

費目別	豫算額	支出額	支出ニ付テ收 入又ハ寄附金	支出精算額	補助歩合	補助額	備考
規程第一條 第一號費目							
第二號費目							
同 第三號費目							
同 第四號費目							
同 第五號費目							
計							

第三號樣式

昭 and 何年度 自何月 至何月 傳染病豫防費支出明細書

款項	日	單價	數量	金額	摘要	拂渡人	備考
衛生費 傳染病 豫防費	給料	五、〇〇〇	三〇	一五〇,〇〇〇	醫師 雇給	何町村 何某	豫防注射ノ爲何 月何日 何日迄

豫防委員 手当	三、〇〇〇	三〇	九〇,〇〇〇	同	同	同	種痘接種ノ爲同 上半日當
豫防委員 手当	五、〇〇〇	三〇	一五〇,〇〇〇	同	同	同	豫防事務從事 前
豫防委員 手当	一、五〇〇	四〇	六〇,〇〇〇	同	同	同	同
豫防委員 手当	一、〇〇〇	四〇	四〇,〇〇〇	同	同	同	同
豫防救 治料	二、〇〇〇	三〇	九〇,〇〇〇	何某	何町村	何某	
豫防救 治料	二、〇〇〇	三〇	九〇,〇〇〇	何某	何町村	何某	
豫防救 治料	二、〇〇〇	三〇	九〇,〇〇〇	何某	何町村	何某	
豫防救 治料	二、〇〇〇	三〇	九〇,〇〇〇	何某	何町村	何某	
豫防救 治料	二、〇〇〇	三〇	九〇,〇〇〇	何某	何町村	何某	
諸雇給	一、五〇〇	二〇	三〇,〇〇〇	同	同	同	種痘接種從事
諸雇給	一、〇〇〇	二〇	二〇,〇〇〇	同	同	同	豫防注射從事
諸雇給	二、五〇〇	三〇	九〇,〇〇〇	同	同	同	何病患者何某 看護料

告示

◆鳥取縣告示第二百八十五號

昭和七年三月一日執行日野郡大宮村會議員補缺選舉ニ關スル訴願ニ對シ縣參事會ニ於テ左ノ通裁決シタリ

昭和七年七月十九日

鳥取縣知事 館 哲 二

裁 決 書

日野郡大宮村大字菅澤六百四十一番地

訴願人 濱 田 光 壽

右訴願ノ要旨ハ訴願人ハ昭和七年三月一日執行ノ大宮村會議員補欠選舉ニ於ケル選舉人ナルガ該選舉ニ於ケル得票計算ニ錯誤アリ當選ノ決定ニ異議アルヲ以テ昭和七年三月六日大宮村長ニ對シ異議ノ申立ヲ爲シタルニ大宮村會ハ昭和七年三月十八日之レヲ排斥スル決定ヲ爲シタルニ付之ニ服スル能ハス右村會ノ決定並ニ昭和七年三月一日執行シタル大宮村會議員補欠選舉ニ於ケル白根匡治ノ當

選ヲ取消シ濱光田壽ヲ當選者トストノ裁決ヲ求ムト謂フニ在リ

右ニ對スル大宮村會辯明ノ要旨ハ昭和七年三月一日執行ノ大宮村會議員補欠選舉會ニ於ケル開票ニ付テハ最モ慎重適法ノ取扱ヲナシ各候補者ノ得票ヲ計算シ當選ノ決定ヲナシタル者ニシテ何等不都合ナク又昭和七年三月十三日ノ村會ニ於ケル本件異議申立ニ對スル決定ニ當リテハ出席議員全部立會点檢シタルニ前選舉會ノ決定ニ一人ノ異議ナク不都合ナキコトヲ確認シ決定シタルモノニシテ訴願人ノ申立ノ如キハ全然根據ナキモノナルヲ以テ訴願人ノ申立相立ザル旨ノ裁決ヲ求ムト謂フニアリ依テ町村制第三十三條第二項ニヨリ之レヲ受理シ審査ヲ遂グルニ選舉會並ニ大宮村會ガ有效ト決定シタル白根匡治ノ得票百六十一票濱田光壽ノ得票百三十四票ハ選舉會並ニ村會ノ決定通り各兩人ノ有效得票ト認ムベク選舉會並ニ村會ガ無効ト決定シタル投票中六票ハ文字拙劣脱字又ハ誤字アルモ濱田光壽ノ有效投票ト爲スベキモノトス然レドモ右六票ヲ訴願人ノ有效得票中ニ加算スルモ尙白根匡治ノ有效得票ニ比シ少數ナルヲ以テ選舉會並ニ村會ガ白根匡治ヲ以テ當選者ト決定シタルハ正當ニシテ取消スベキ理由ナシ

依テ裁決スルコト左ノ如シ

昭和七年三月一日執行ノ大宮村會議員補欠選舉會ノ決定並ニ昭和七年三月十七日大宮村會ノ決定ハ取

00738

消スベキ限リニアラズ

昭和七年七月十三日

鳥取縣參事會

鳥取縣知事 館 哲 二

◇鳥取縣告示第二百八十六號

地方事務官音田宗一ヲ左記水利組合事務管理者ニ昭和七年七月十三日指定セリ

昭和七年七月十九日

鳥取縣知事 館 哲 二

大井手普通水利組合

◇鳥取縣告示第二百八十七號

昭和七年七月產婆名簿ニ登錄セシ者左ノ如シ

昭和七年七月十九日

鳥取縣知事 館 哲 二

00739

本籍 鳥取縣鳥取市元鑄物師町六一番地

住所 同 縣鳥取市大字西品治一九四番地

昭和七年七月五日 平民

第六二四號 登錄 浦島 よし子

明治卅一年二月八日生

本籍 鳥取縣西伯郡餘子村大字竹内八一五番地

住所 同上

昭和七年七月五日 平民

第六二五號 登錄 松田 壽子

明治卅九年二月一日生

◇鳥取縣告示第二百八十八號

昭和七年七月產婆名簿ノ訂正セシ者左ノ如シ

昭和七年七月十九日

鳥取縣知事 館 哲 二

00740

住 所

鳥取縣西伯郡境町松ヶ枝町六五番地

昭和七年六月二十四日付前住所鳥取縣西伯郡

上道村五一〇番地ヨリ住所並開業地移轉ニ付

名簿訂正方出願ニ對シ同年七月四日訂正

井 上 芳 枝

◆鳥取縣告示第二百八十九號

當管内ニ於ケル健康保險齒科醫中左記ノ通異動アリタリ

昭和七年七月十九日

鳥取縣和事 館

哲

二

診療所所在地氏名異動事項

西伯郡澁江町 平田正義 管外移轉

指定取消年月日

西伯郡澁江町

大字澁江八九

平田正義 管外移轉

昭和七年三月一日

◆鳥取縣告示第二百九十號

當管内ニ於ケル健康保險ノ助産手當ニ關スル保險產婆トシテ左記ノ通追加指定ス

00741

昭和七年七月十九日

鳥取縣知事 館

哲

二

開 業 所

氏

名

指 定 年

月 日

日野郡八郷村大字番原五三五

仲 田 よ し の

昭和七年 四 月 四 日